

チーム えがお

【学校教育目標：たくましく生きる児童の育成】

・やさしい子 ・考える子 ・元気な子 ・やりぬく子



発行者：校長 岡田 達也

～ えがお かがやき がんばる 学校 おうえんだん「チーム北川」～

地域に学ぶ! 2年生「町たんけん」

2年生は、生活科の町探検で、北川簡易郵便局と三宅理容院を訪問させていただきました。郵便局や理容院の仕事の様子を見学したり、お話をお聞きしたりして、思いや願い、工夫などを知ることができました。いつも身近に感じている方々から教えていただいたことで、子どもたちは意欲的に学習し、いろいろな質問をしていました。

お忙しい中、ご協力いただき、誠にありがとうございました。こうした地域の方々のおかげで、充実した学習ができることを誇りに思っています。子どもたちは、学校では学ぶことができない多くのことを自分の目と耳と心で発見し、とっても満足した様子で帰ってきました。



【教育コラム】 学校と家庭で連携して、「学ぶ力」を育てましょう!

子どもたちに確かな学力をつけるのは、学校の大切な役割です。この力は、子どもたちが将来社会人として自立するための基礎となる力の一つです。学校は、授業を通して基礎学力を高める努力をしていますが、家庭との協力によりその成果を何倍にも高めることができます。

特に大切にしていきたいのが、「学ぶ力」です。「もっと調べてみたい」「なぜ～のだろう」「もし、〇〇ならどうなるのか」など、自らの疑問を大切に意欲的に考える力のことを言います。毎日、きちんと家庭学習に取り組むことで、しっかりとした考え方だけでなく、集中力を育むとともに、学習習慣を身につけることができます。



平成26年度の本校の教育アンケートでは、「宿題をする時間をきちんと決めていますか?」という設問に対して、肯定的に回答した子どもは全体の約6割、「自分から勉強をやってみようという気持ちになりますか?」という設問に対しては5割弱にとどまっていました。この結果からも、子どもたちの学習に対する意識を高めるとともに、宿題を中心とした家庭学習の充実にも取り組む必要性を感じています。

こうしたことを踏まえて、小北中学校ブロック内（小北中学校、小田小学校）で家庭学習強化期間（年3回：啓発用の旗作成）を設け、よりよい家庭学習習慣の定着を図ることとなりました。子どもたちに、進んで学ぼうとする力を育てるためにも、ご理解・ご協力をお願いします。家族に認められ、励まされることで、「がんばってよかった」という充足感や安心感を感じることができ、努力しようとする意欲を高めることができます。「学ぶ力」を学校と家庭が協力し合って育てていきましょう。

【「学ぶ力」を育てる家庭学習のポイント】

- ◆生活リズムを整え、決まった場所と時間で、学習に集中できる環境を!
- ◆がんばりを認め、励まし、対話のある温かいふれあいを!

【学校が心がけていること】

- ◆基礎学力を身につけ、学び方を教え、主体性を育てる学習指導!
- ◆子どものよさやがんばりを認めるとともに、よりよい家庭学習の提案!